

第4回 彦根市都市計画マスタープラン改定委員会

平成 28 年 1 月 26 日（火）に第 4 回彦根市都市計画マスタープラン改定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（18名中12出席）
3. 彦根市都市計画マスタープランの改定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・都市計画マスタープラン（全体構想）の更新
 - ・都市計画マスタープラン（地域別構成）の構成 など
4. 今後の予定 : 都市計画課（事務局）より説明
5. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 都市計画マスタープランをはじめ、まちづくりに関わる様々な計画があるが、目的や役割分担を市民にもわかりやすく説明すべきである。
- 必ずしも目標数値を高くする必要はなく中身の濃い計画を作るべきである。
- まちづくりの目標指標としての本市の将来人口は、他の計画とも統一すべきである。
- 人口減少社会における最初の都市計画マスタープランとなる。地域別構想にも、地域毎の目標指標の設定を検討してはどうかと思う。
- 行政職員のみではなく、市民ももっと参画してまちづくりを進めることが重要である。場合によっては、初めからきれいな計画をつくるのではなく、市と市民とがまちづくりの考え方をぶつけ合い、1つの方向性を導き出すことも必要だと思う。
- 体制づくりは、計画作成段階よりも、実施段階の方が重要であると思う。取組を実施する体制や取組を検証する体制を考えておくことが必要である。

■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、改定に向けた取り組みを進めます。